

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	河港課
	施策	河川・港湾の整備		電話番号	087-839-2522
	基本事業	津波・高潮対策の推進		事業実施主体	市
	事務事業	津波・高潮関連整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	今後発生が予測されている南海トラフ地震等の大規模地震を想定し、総合的かつ計画的に浸水被害の解消を図るため、香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画に基づき、市管理の漁港・港湾において、発生頻度の高い津波に対して、人命と財産を守る防災を旨とした施設整備を推進するとともに、最大クラスの津波に対しては、粘り強い構造により減災を旨とした施設を整備する。				
30年度概要	(漁港津波対策事業) 一式 (津波対策事業) 一式 (港湾津波対策事業) 一式 (津波対策事業) 一式				
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	

【事業の目的】

対象(何を)	「香川県地震・津波対策海岸堤防等整備計画」で整備必要箇所に選定された施設の、背後地における人命及び建物等の財産。
意図(どのような状態にしたいか)	津波・高潮からの人命の保護及び建物等の被害軽減

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
津波・高潮対策施設数	施設		4	3	4	4

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	津波・高潮関連整備事業の進捗率	%	目標値		3	7	16	16
			実績値		1	6		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) 津波対策事業の一部を繰り越したことから、目標の進捗率を達成できなかった。							(達成度) 85.7%
		(目標達成度)						29点
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
		(目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度(決算)	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(予算)
トータルコスト	[円]	178,677	128,084	106,758	104,648
(事業費)	[円]	165,242	114,345	93,481	91,371
(職員人件費)	[円]	13,435	13,739	13,277	13,277

【評価】

評価ランク (A～D)	<b>B</b>	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	<b>継続</b>
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

高潮対策については平成29年度に完了し、地震・津波対策については庵治港の地質調査・基本設計・実施設計を行った。平成29年度の追加補正予算は繰り越すこととなった。予算確保が厳しい中、国・県に対し補助要望を継続するとともに、計画的な事業進捗が図られるよう、漁協等地元関係者との調整に努める。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

継続維持のため、該当なし